

**東京都地方独立行政法人評価委員会**  
**平成24年度第2回試験研究分科会 議事概要**

- 1 日 時：平成24年7月31日(火) 14時00分から17時00分まで
- 2 場 所：都庁第一本庁舎33階北側 特別会議室N1
- 3 出席者：板生分科会長、井上委員、鞠谷委員、北村委員、渡辺委員（五十音順）
- 4 議 題：
  - (1) 審議事項
    - ① 平成23年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価（案）について
    - ② 平成23年度財務諸表及び積立金処分の承認に対する意見聴取について
  - (2) その他
- 5 議事概要：
  - (1) 平成23年度地方独立行政法人東京都立産業技術研究センター業務実績評価（案）について  
＜項目別評価＞

24の項目別評価の単位ごとに評価及び評価説明文について検討（資料1）

**【委員意見】**

○＜項目2＞技術的課題の解決のための支援（依頼試験について）

    - ・新しい機器の導入に伴い過年度と大きく環境が変わっているため、単純には比較しづらいが、新本部への移転に当たり、垂直立ち上げの概念の下、サービス低下を最小限に抑え、成果を上げていることは評価できる。

○＜項目3＞製品開発、品質評価のための支援（機器利用について）

    - ・新本部に隠れがちであるが、多摩テクノプラザにおける機器利用も好調であるのは高評価の1つの理由である。

○＜項目7＞製品開発、品質評価のための支援（製品開発支援ラボ、共同研究開発室について）

    - ・製品開発ラボは現在、満室となり好評を得ているが、それでこの機能が十分ではなく、産技研がラボに入った企業に対してどのように支援を行っていくかが重要である。

○＜項目19＞技術者の育成

    - ・従来から評価していた繊維関連の分野に加え、今年度は、放射線関連についても充実した資料の作成に迅速に取り組むなど、非常に頑張っている。
    - ・ただし、技術者の育成という点が、セミナー・講習会の開催件数や参加者の評価という尺度だけで評価できるかは難しい課題である。

## ＜全体評価＞

全体に関する評価及び評価説明文について検討（資料 2）

### 【委員意見】

- 全体評価結果については、「業務全体が優れた進捗状況にある」が妥当。
- 今年度は、震災対応を行いながら、新本部を立ち上げ、技術相談、依頼試験、機器利用において過去最高の実績をあげるなど非常に頑張ったことは評価できる。
- 環境・省エネなどのタイムリーな分野に加えて、基礎的なものづくり支援も引き続き積極的に取り組むという姿勢は評価できる。

(2) 平成 23 年度財務諸表及び積立金処分の承認に対する意見聴取について  
事務局から財務諸表と利益処分案について説明（資料 3 及び 4）

(3) その他  
事務局から今後の日程（資料 5）について説明

以上